

- ◆ 大阪府では、2025年大阪・関西万博の機会を活かして、カーボンニュートラルに資する最先端技術の開発・実証にチャレンジする企業の取組みを令和4年度から支援。
- ◆ 今回、令和5年度の対象事業を選定。

## 補助概要

【補助額】上限1.5億円/件 【補助率】2/3以内（企業版ふるさと納税制度による寄附を活用、予算額8億円）

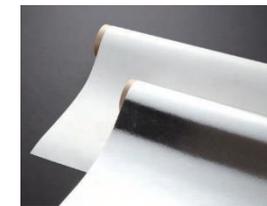
## 選定結果

**新規事業6件**、継続事業6件、計12件を選定（応募20件）

スタートアップや中小企業を含む多様な事業者による  
「水素」「省エネ」「リサイクル」「CO<sub>2</sub>回収」等の幅広い技術分野の取組みを選定

## 新規事業の例

- **放射冷却素材の建築物適用技術**＜省エネルギー分野＞  
太陽光反射率等の高い素材により、外気温より温度が低下する建材の技術開発  
➡ 空調に要するエネルギーを約2割削減、建物のゼロエネルギー化に貢献
- **CO<sub>2</sub>回収・資源化システムと製品への活用技術**＜CO<sub>2</sub>回収分野＞  
工場や排ガス中のCO<sub>2</sub>を吸収して資源化し、種々の製品に活用する技術開発  
➡ CO<sub>2</sub>の削減に加えて、CO<sub>2</sub>回収物の付加価値を高めることで持続性のある事業モデルを構築
- **高効率レーザー照射技術**＜省エネルギー分野＞  
レーザー照射技術の改善により、同一時間でより多くの対象物に対するレーザー照射を可能とする技術開発  
➡ 速くて正確な材料加工や半導体製造などにより、生産工程における省エネや部材ロスの削減に貢献



放射冷却素材



建築物の屋根に導入

令和4年度の進捗を踏まえて、次の段階の開発を進める継続事業6件を選定。

## 継続事業の例

- **マイクロ波加熱技術による廃プラのケミカルリサイクル※システムの開発・実証**＜リサイクル分野＞  
プラスチック廃棄物を高効率に加熱・分解して、廃棄前と同等の材質にリサイクルする技術を開発。



→ 効率的なりサイクルシステムを実現。 ※廃棄物に化学的処理を施し、資源として再利用すること。

令和4年度

ケミカルリサイクルの  
全工程を試行実施して検証。

令和5年度

加熱分解前後工程（選別・洗浄や分解物の精製等）  
の技術開発。

万博時にめざす披露

府内コンビニ店舗の廃プラを回収。  
分解施設を活用したりサイクルを実証。

- **高効率の水素製造装置の開発・実証**＜水素分野＞

低コスト・少ないエネルギーで水素を製造する装置を開発。 → 地域の再エネ電力を活用したグリーン水素の活用に寄与。

令和4年度

実証装置を構築して実験実施、  
水素の発生を確認。

令和5年度

排出水蒸気の熱の再利用など、  
水素製造効率向上の技術開発。

万博時にめざす披露

グリーン電力から製造した水素を、  
燃料電池車（FCV）への充填に活用。

- **ステンレス密封長寿命不燃真空断熱パネルの開発・実証**＜省エネルギー分野＞

まほうびんの真空断熱技術を活用して、不燃性かつ高い断熱性を長期間維持する断熱パネルを開発。 → 物流や建物の省エネに貢献。

令和4年度

ステンレス密封真空断熱パネルの  
試作品完成。溶接技術を確立。

令和5年度

大型パネルの量産化に向けた技術開発、  
運輸・建材への活用実証。

万博時にめざす披露

開発したパネルを冷蔵コンテナや建物に活用  
省電力や断熱効果を発信。

- ◆ 大阪府では、様々なお悩みや不安を抱える女性を支援するため、ドーンセンターに開設している『女性のためのコミュニティスペース』を本日6月28日にリニューアルオープンしました。

## 『女性のためのコミュニティスペース』のリニューアル

- 自然光を取り入れ、明るく、温かみのあるスペースへ。
- ソファを配置し、ゆったりと過ごせる空間に。
- より心地よく、安心して過ごせる場所にリニューアル。

### 女性のためのコミュニティスペース (概要)

#### 1. 開設場所

- ・ドーンセンター2階

#### 2. 開設時間

- (火～金) 13時～18時
- (土) 10時～18時
- (日・祝) 10時～17時

#### 3. 事業内容

- ・ 情報提供や専門相談窓口等の紹介
- ・ 交流会等の開催 (申込制)
- ・ 生理用品、スーツ等の提供 など

#### 4. 利用料等

- ・ **事前予約不要・利用料無料**



イケア・ジャパン株式会社様から  
家具の寄附等の協力をいただきました。



一人で悩まず、まずはドーンセンターまでお越しいただき、お気軽にご相談ください。

- ◆ 『女性のためのコミュニティスペース』を身近に感じていただき、より多くの女性に利用していただくため、親しみやすい愛称を募集します。
- ◆ また、府内市町村と連携し、「おでかけ「女性のためのコミュニティスペース」」を実施します。

## 『女性のためのコミュニティスペース』愛称募集

- 女性が身近に感じる親しみやすい愛称を募集。
- 応募作品の中から、府民による投票を経て愛称を決定。

■ **募集期間** 6月28日(水)14時から8月4日(金)17時まで

■ **受付方法** 大阪府行政オンラインシステム、メール、郵送、持参

■ **愛称の決定** 10月25日(水)予定  
※投票は9月8日(金)開始予定

女性のためのコミュニティスペース 愛称募集



## おでかけ『女性のためのコミュニティスペース』

- 一人でも多くの女性を支援につなげるため、府内市町村と連携し、「おでかけ」実施します。
- 様々なお悩みや不安を抱える皆さんのお話を聞き、必要な情報等を提供します。

### ■ **南河内ブロック**

・日時:9月29日(金)・30日(土)  
各日、13時から17時まで

・場所:富田林市役所内会議室  
(最寄り駅:近鉄長野線「富田林西口」駅)

※府内ブロックごとに順次実施予定



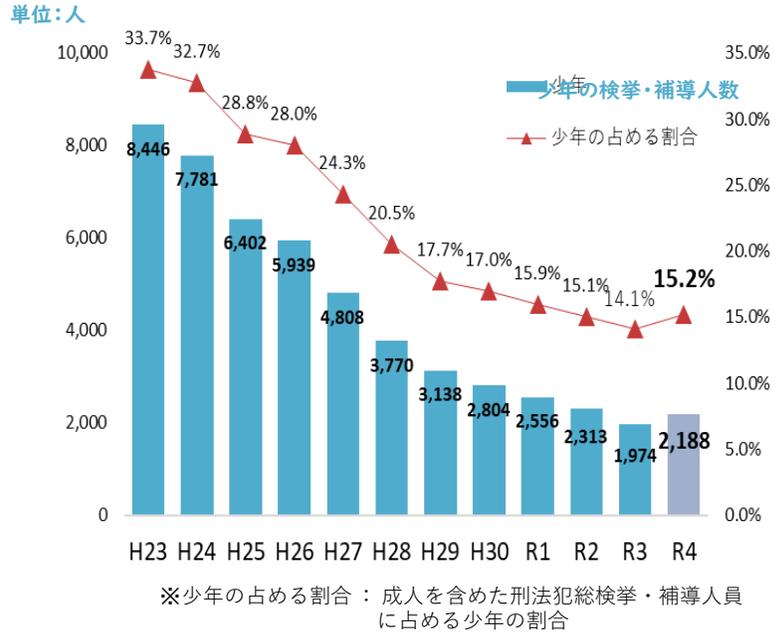
# 7月は少年非行・被害防止強調月間です!

◆ 7月を「少年非行・被害防止強調月間」とし、自画撮り等の性的被害の防止、大麻などの薬物乱用防止等に向け、府警、府教育庁、市町村や関係機関等と連携しながら、オール大阪で広報啓発活動を実施。

## 大阪の少年非行の状況(令和4年中)

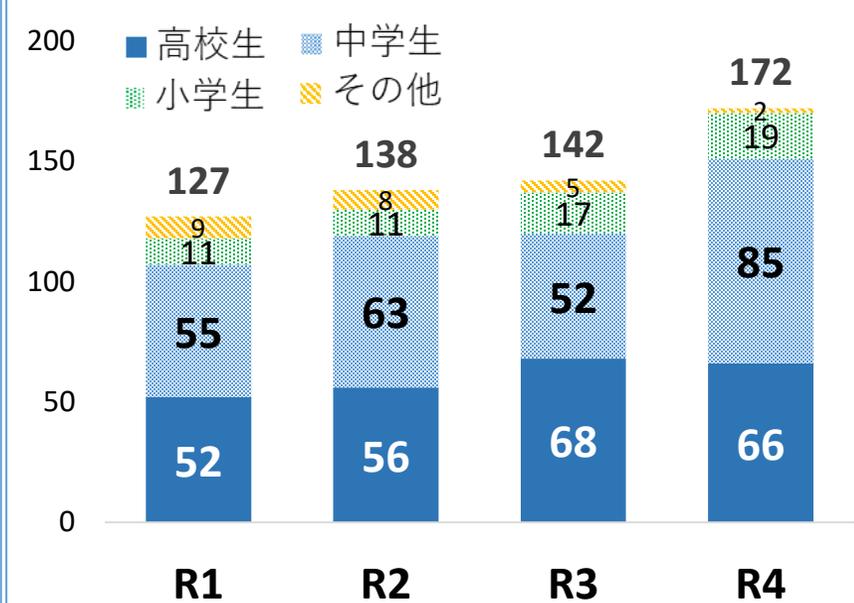
(出典: 大阪府警察本部のホームページ)

### ● 刑法犯少年の検挙・補導人員の推移



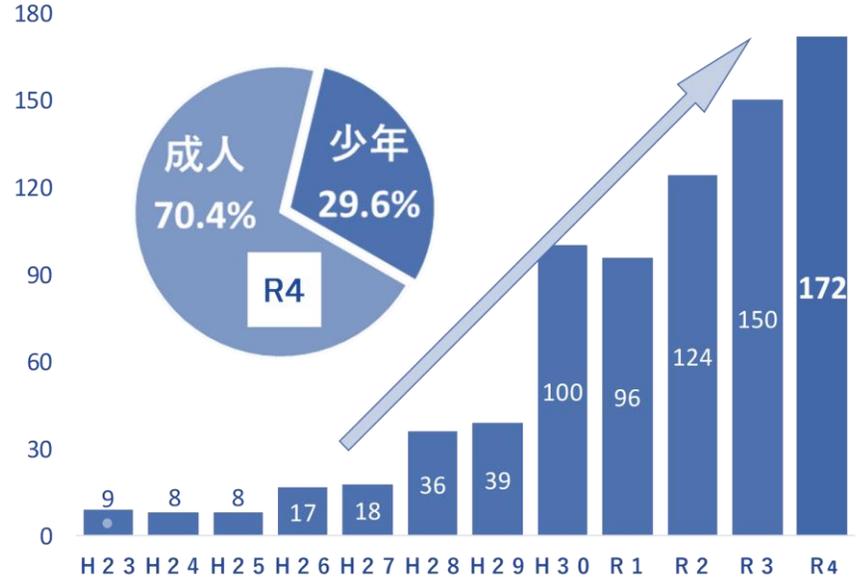
○令和4年中の刑法犯検挙補導人員が2,188人と、11年ぶりに増加。児童ポルノ事犯等の被害や、大麻事犯の検挙人員も、近年増加傾向。  
→少年たちが被害者にも加害者にもならないよう、オール大阪で広報啓発に取り組みます。

### ● SNS等利用に起因する事件被害児童の状況



○SNSを通じて知り合った人に、だまされたり、脅されたりした児童が、自分の裸体を撮影しメールで送る等、SNS利用に起因した犯罪被害が増加。  
→ネットで知り合った人に写真を送ったり、直接会わないようにしましょう。

### ● 大麻事犯の検挙人員の推移



○平成30年以降、大麻事犯の検挙人員が急増。昨年は過去最多で、大阪が全国で最も多い。大阪は少年の占める割合が29.6%と、全国平均の17.1%を大きく上回っている。  
→大麻は有害な違法薬物です。誘われた時はきっぱりと断りましょう。

～ 月間スローガン 「 SNSに<sup>ひそ</sup>潜<sup>きけん</sup>む危険から少年<sup>しょうねん</sup>を守ろう<sup>まも</sup> 」 ～

## 月間中の主な取組み

### ● 7月1日(土)～7月31日(月)

#### ▶ デジタルサイネージによる啓発

梅田、難波、天王寺周辺の大型ビジョンや、携帯電話各社店頭等にて放映

#### ▶ ポスター掲出

府内の学校、市町村、警察署等においてポスターを掲出

#### ▶ 啓発パネルの展示等

大阪府立男女共同参画・青少年センター(ドーンセンター)にてパネルの展示、動画の放映

## 啓発キャンペーン

### ● 7月11日(火) 15時～17時

ドン・キホーテ梅田本店(1階 ドンキストリート)

### ● 7月19日(水) 14時～16時

アリオ八尾(3階 かわちラボ)

啓発チラシ及び物品の配布、ポスターの掲出、啓発動画の放映など、啓発活動を実施



大阪府・大阪府教育庁・大阪府警察・青少年育成大阪府民会議(暴走族同種大阪府民会議)

(掲出ポスターのイメージ)

・夏休みの過ごし方やSNSの使い方などについて家庭で話し合しましょう。

・少年たちが被害者にも加害者にもならないよう、府内各所で広報啓発活動に取り組みます。ご協力よろしくお願いいたします。

大阪府 少年非行防止月間

検索